

2021年9月28日

各位

会社名 **TDCソフト株式会社**
 代表者名 代表取締役社長 小林 裕嘉
 (コード番号：4687 東証一部)
 問合せ先 執行役員経営企画本部長 上條 英樹
 (TEL：03-6730-8111)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ2021年8月3日に公表した2022年3月期（2021年4月1日～2022年3月31日）第2四半期（累計）及び通期連結業績予想及び配当予想について修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2022年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（2021年4月1日～2021年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想（A）	百万円 13,500	百万円 1,100	百万円 1,120	百万円 750	円 銭 31.12
今回修正予想（B）	14,600	1,500	1,550	1,035	42.94
増減額（B－A）	1,100	400	430	285	－
増減率	+8.1%	+36.4%	+38.4%	+38.0%	－
（ご参考）2021年3月期 上期連結実績	13,186	1,077	1,107	745	30.91

2. 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 28,500	百万円 2,510	百万円 2,570	百万円 1,715	円 銭 71.17
今回修正予想（B）	29,000	2,750	2,810	1,880	78.01
増減額（B－A）	500	240	240	165	－
増減率	+1.8%	+9.6%	+9.4%	+9.6%	－
（ご参考）2021年3月期 通期連結実績	27,292	2,358	2,564	1,711	71.00

3. 修正の理由

2022年3月期第2四半期連結会計期間においては、新型コロナウイルス感染症対策の徹底およびリモートワークの積極的な活用等により円滑な事業継続に取り組んだことから新型コロナウイルス感染症の当社事業への影響は限定的なものとなっており、各事業分野は堅調に推移しております。加えて、デジタル化のニーズが高まる中、当社グループにおける高付加価値 SI サービスは、計画を上回る進捗で高収益化を実現できており、下期は来期以降の更なる事業拡大に向けた積極的な投資を行う計画をしております。こうした状況を踏まえまして、当第2四半期累計連結業績及び当通期連結業績における業績予想を上記のとおり修正いたします。

4. 2022年3月期配当予想の修正

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想 (2021年8月3日発表)	0円	24円	24円
今回修正予想	0円	26円	26円
前期実績 (2021年3月期)	0円	24円	24円

5. 修正の理由

当社は経営基盤の充実と財務体質の強化を通じて企業価値の向上を図るとともに、株主に対する積極的な利益還元を行うことを基本方針としております。当期の配当予想につきましては、2022年3月期に1株あたり期末配当金を24円としておりましたが、上記方針に基づき当期の業績を総合的に勘案し、期末配当予想を1株あたり26円とさせていただきます。

当社は、来年10月に創業60周年を迎えます。節目の年を迎えるにあたり、今後も持続的な成長の実現に向けて邁進して参ります。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社グループとしてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上